

トップシェアと独自技術

きんぼし東大阪 新版

東大阪市・東大阪商工会議所

株式会社竹中製作所

〒578-0984 東大阪市菱江178
TEL 06-6789-3255 FAX 06-6789-3270
http://www.takenaka-mfg.co.jp E-mail:fastener@takenaka-mfg.co.jp

- 創業 1935年(昭和10年)
- 資本金 4,680万円
- 従業員 155人
- 主要営業品目 特殊精密ボルトナット、樹脂コーティングボルトナット、電子機器の設計と製造及ソフトウェア制作、防錆・防食用途の表面処理加工
- トップシェア製品 フッ素樹脂コーティングボルトナット(90%)
原子力用途向特殊鋼精密ネジ(90%)



代表取締役社長
竹中 弘忠

地球と語り合う先進の防錆防食システム『タケコート』[®]

(株)竹中製作所は創業以来、特殊鋼精密ネジ造り一筋に70年の蓄積技術を基に独自製品、差別化製品開発により21世紀においても世界オンリーワン企業を目指している。同社が最も力を注ぐ技術開発による新製品は、現在12品目を数えている。(特許取得品/6品、出願中/3品)

中でもフッ素樹脂コーティングのタケコート[®]・1000や原子力用途向特殊鋼精密ネジは、国内市場の90%以上のシェアを誇っている。

タケコート[®]・1000は、専任の技術スタッフと大学研究室との産学協同で開発された、防錆・防食性に非常に優れたフッ素樹脂塗装被膜である。平成2年に、建設省(現 国土交通省)・(財)土木研究センターより「土木系材料技術・技術

審査証明書」の認証を受け、優れた防錆・防食性能を持つ製品としての地位を確立した。

長期に亘り、防錆・防食が要求される橋梁、地下埋設管、海洋構造物などの過酷な条件で締め付けされるボルト、ナット及び部品として最適で、平成10年に開通した東京湾横断道路の海底トンネルや、明石海峡大橋を始め本四連絡橋の三ルート全ての橋に大量に採用されている。

この新製品の性能に信頼を得ているのは、ISO9001-2000の取得や、長年に亘り国内原子力用向けネジで独占的シェアを守り続けているタケナカの品質保証管理技術にあると言える。

近年は広く各種部品への表面処理を手がけるとともに、次世代表面処理の開発をおこなっている。

